

PowerQueryのご紹介

アジェンダ

1. PowerQueryのモチベーション
2. 便利機能ご紹介
3. 実演

PowerQueryのモチベーション

Excel2016から標準で追加された、データベースです。
こんな時に使えます。

1. Excelデータの加工を自動化したい
2. たくさんあるcsvデータをうまく使いたい
3. 100万行を超えるデータをExcelで扱いたい

これを実現する方法はいくつかありますが、非エンジニアには難しい方法ばかりです。

PowerQueryはExcelに特化したアプリで、Excelで作業する人間にとって非常に扱いやすい物だと思います。

便利機能の紹介、実演

1. Excelデータの加工をしたい

- Grid状のデータと、空文字のあるデータを加工してみます
- csvデータみたいな形なら扱いやすいのに...→csvデータみたいな形に加工できます！
- Excelでよくあるデータを、扱いやすくするのに長けている！

Grid状のデータを扱いやすい形にしたい

空文字のあるデータを扱いやすい形にしたい

2. たくさんあるcsvデータをまとめて取り扱いたい

- PowerQueryはデータの取り込み機能が充実しています
- あるフォルダにある全てのcsvを縦に結合してみましょう

3. 100万行を超えるデータを扱いたい

- PowerQueryは、メモリが許す限りいくらでも大きなデータを扱えます
- Excelでは開けない、100万行を超えるデータを集計してみましょう

4. 例からの列

- PowerQuery用の関数を調べて入力するのは面倒...資料があまりない
- 「例からの列」という、超強力な機能があるので心配無用！

5. 既存のクエリを編集する

- PowerQueryは、GUIでの操作もCUIでの操作も両方対応している
- Accessとは異なり、CUIで作ったプログラムをGUIから編集することも可能

まとめ

1. Excelで組まれたデータを加工するのに向いている
2. 大きなデータや、たくさんのデータを加工するのに向いている
3. 例からの列等の便利機能が充実している

より詳しく知りたい人は、Amazon等で

“ Excelパワーピボット 7つのステップでデータ集計・分析を「自動化」する本

Excelパワークエリ データ収集・整形を自由自在にする本

”

をご参考ください